

ひきこもりについて

今後の支援の在り方や 医学的動向



定員: 50名程度
参加費無料

※参加定員を超えた場合、
お断りすることがあります。

日時 令和8年 3月7日 土 10:30~11:30

講師

北海道大学大学院医学研究院
神経病態学分野精神医学教室 教授
ひきこもりラボ@九州&北海道 代表

加藤 隆弘 先生

今年度は、「ひきこもり」の現状を通して、誰もが住みやすい街づくりについて考えてきました。

加藤先生は「ひきこもり支援グループ」の代表をされており、世界初のひきこもり研究外来およびひきこもり研究ラボを立ち上げ、地域のひきこもり支援機関と連携しながら支援法の開発を進めておられる第一人者です。

今回は、加藤先生と会場をオンラインでつなぎ、「ひきこもり」支援の実践例や誰もが住みやすい街づくりについての展望などをお話ししていただきます。ぜひこの機会にご参加ください。

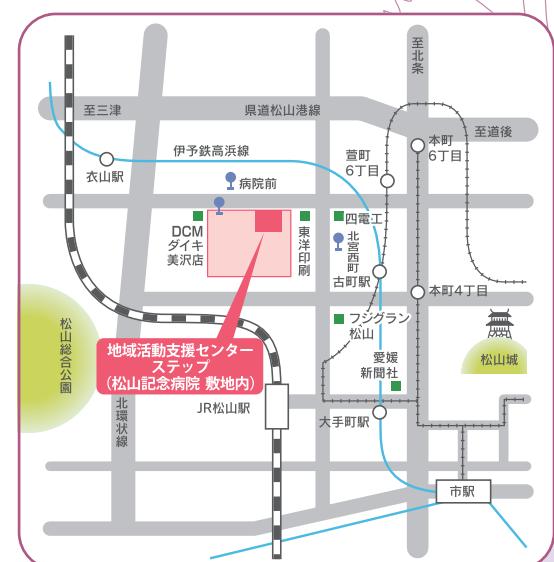
会場

〒790-8022 松山市美沢 1-10-38 駐車場あり
(松山記念病院敷地内)

地域活動支援センターステップ 3F 講堂

申し込み

● 事前に 電話または メールで受付
① お名前(ふりがな) ② 連絡先(TEL) をお伝えください。



主催・問い合わせ先

一般財団法人創精会 地域活動支援センターステップ

〒791-8022 松山市美沢 1-10-38 (松山記念病院敷地内)

(089)925-3277

step@souseikai.jp